

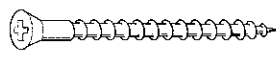
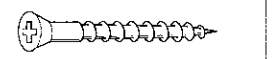

玄関ドア プレナス20内付枠

取付け説明書

■お願い…

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 取付けねじは、必ず指定のものを使用し、完全に取り付けてください。
- 建付け調整する際、取付けねじ全部を外さないでください。
丁番裏板が脱落し、ドアが取付けられなくなります。

■取付けねじ一覧表

①	②	③
		
皿木ねじφ3.8×50	皿木ねじφ3.8×32	スクリーナ釘φ2.1×25

■開口部の作り方

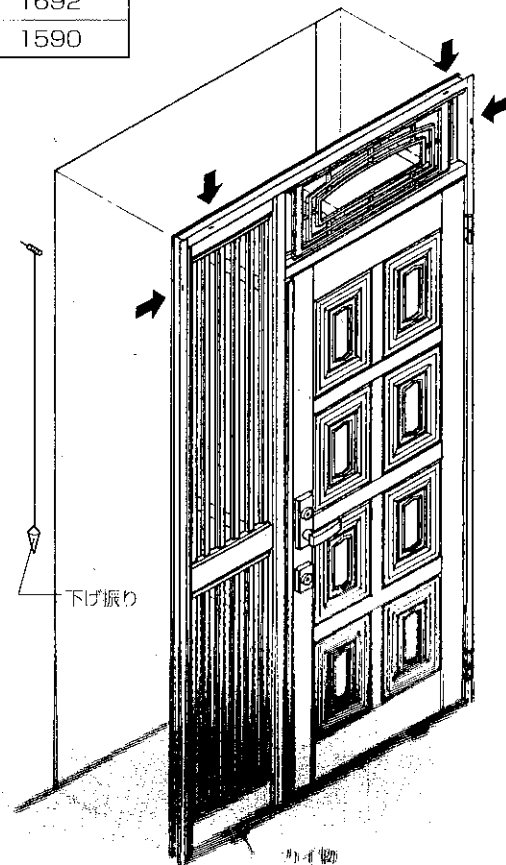
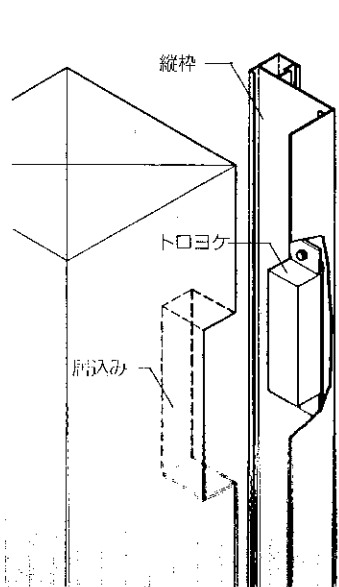
- 開口寸法(H・W)は、下表(製品基本寸法)をもとに決めてください。
- 下げ振りで前後、左右の狂いや柱同士のネジレなどを正しく調整し、水準器でマグサの水平を出してください。
- 扉を枠につり込み、一体にして開口部に仮止めします。
→印付近に、仮止め用の釘穴(長穴)があります。

■製品基本寸法

単位(mm)

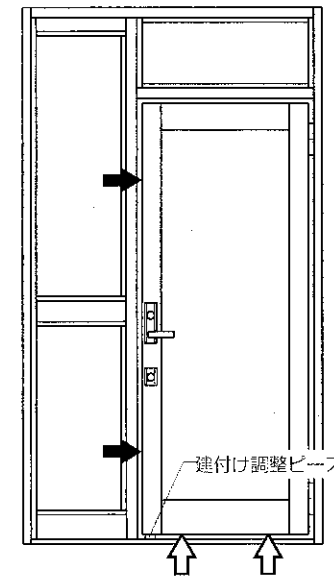
H	ランマなし	2006
	ランマ付き	2330
W	3尺	790
	4.5尺	1240
	4.5尺(入隅)	1138
	6尺	1692
	6尺(入隅)	1590

- トロヨケが柱に当たる場合は、あらかじめ掘り込んでください。

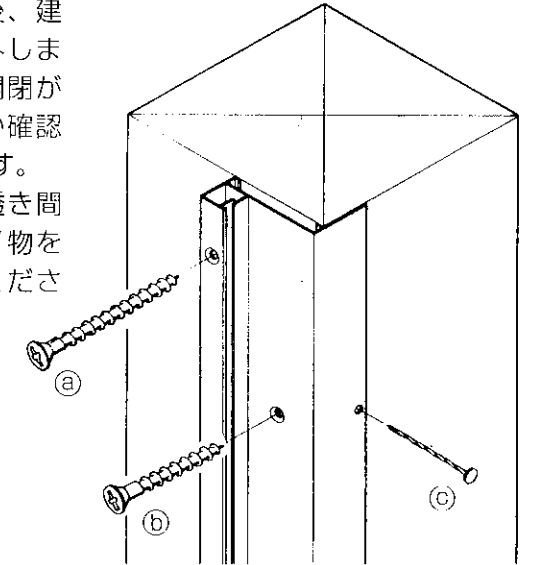


■躯体への取付けと透き間(チリ)の調整

- 上下(↕)及び、左右(↔)の透き間を均等にし、戸当たり気密材が扉と密着するように枠のネジレ・コロビを調整します。
※建付け調整ピースは取付け調整後、必ず外してください。

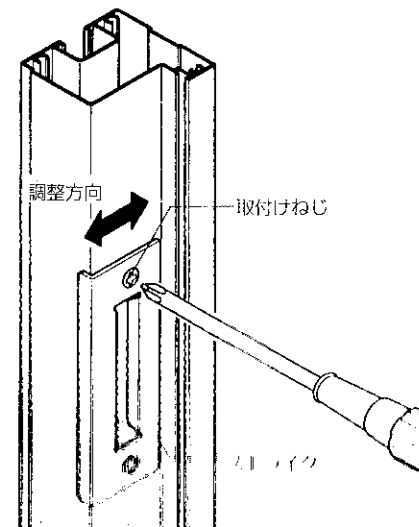


- 取付け位置を調整後、建付け調整ピースを外します。次に、ドアの開閉がスムーズにできるか確認した後、本固定します。
- 枠と躯体との間に透き間がある場合は、カイ物を当てて、固定してください。



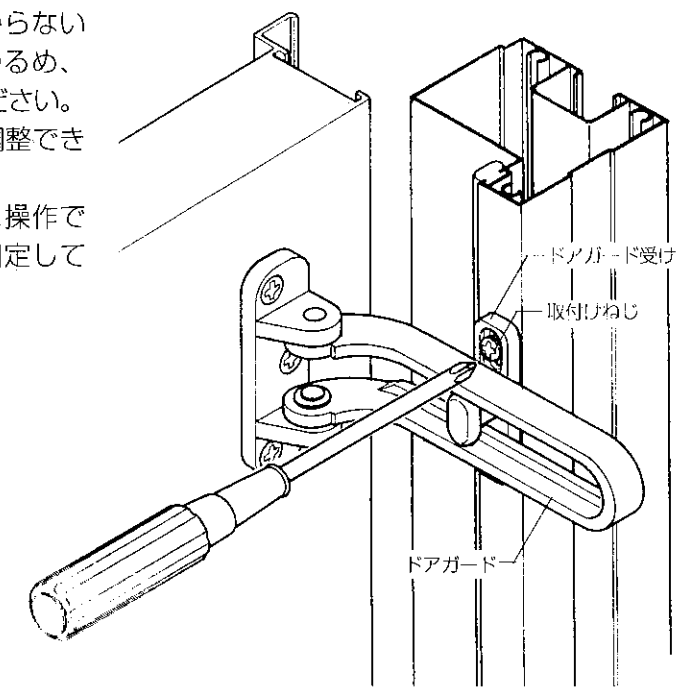
■ストライクの調整

- ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。



■ドアガード受けの調整

- ドアガードが受けにかからない場合は、取付けねじをゆるめ、受けの位置を調整してください。(本体側のドアガードは調整できません。)
※ドアガードがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。



建付け調整

※ここで説明する建付け調整は、枠を取り付けた後で、調整が必要になった場合の補助的なものです。

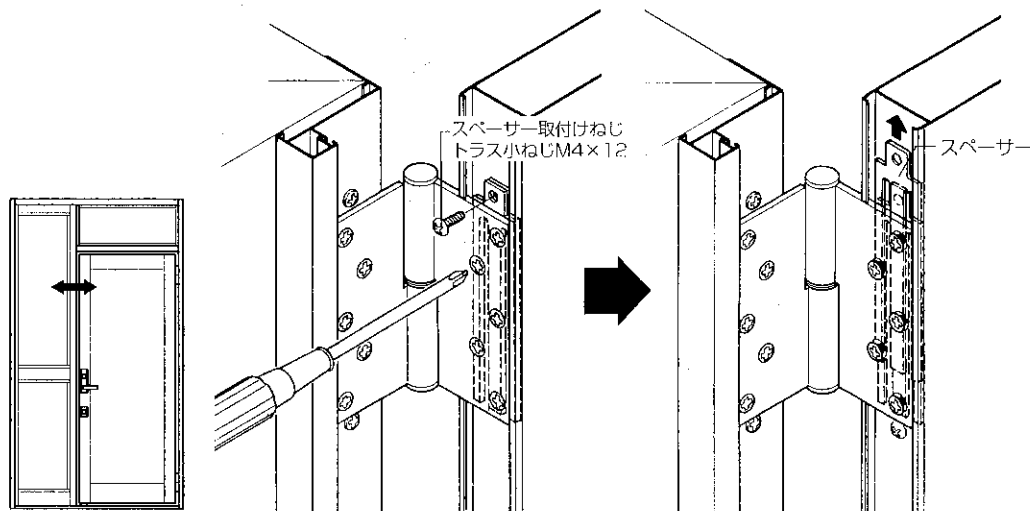
1 左右方向の調整

※スペーサーはあらかじめ本体に取り付けてあります。

- ①スペーサー取付けねじを外します。
- ②丁番取付けねじ(5本)をゆるめます。
- ③スペーサーを引き抜いて外します。
- ④丁番ねじを締め付けます。

※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体がつり元側へ寄ります。

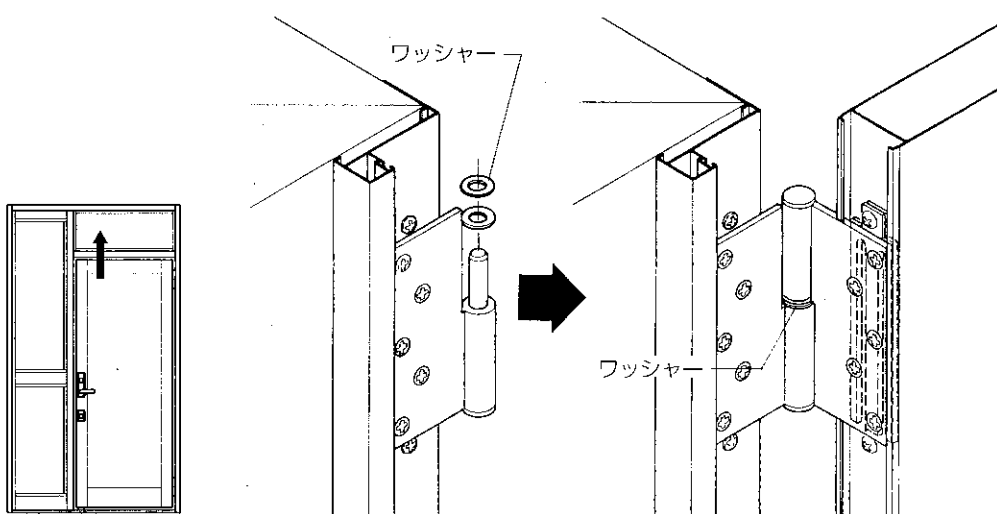
※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。



2 上方向の調整

●ドアを枠から外し、丁番の軸に付属のワッシャー(丁番に同梱)を入れます。

※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上に上がります。



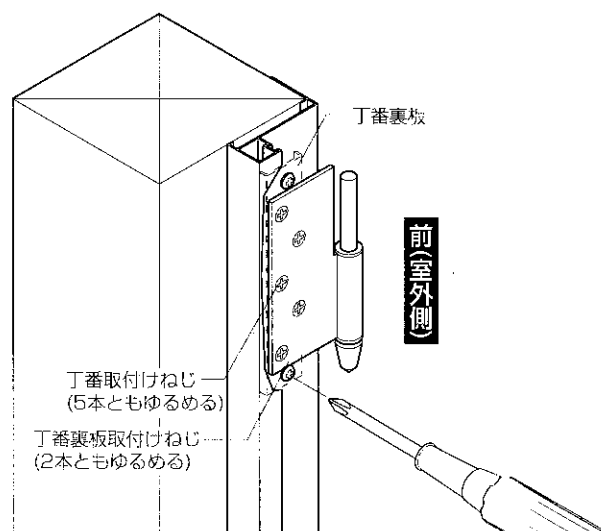
3 前(室外側)方向の調整

- ①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(5本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。

【お願い】 取付けねじ全部を外さないでください。
丁番裏板が脱落します。

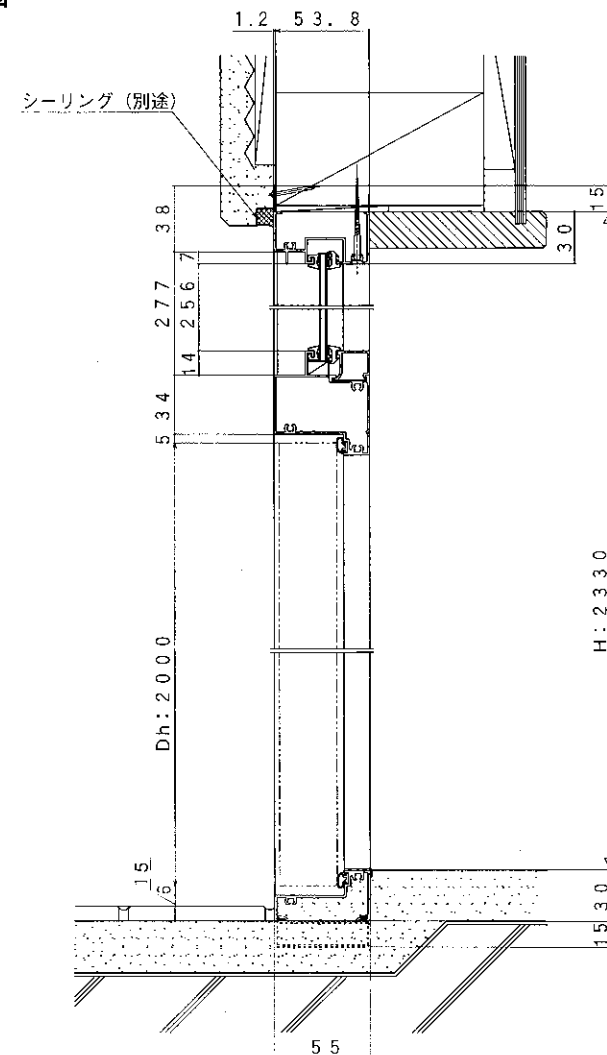
(2) 丁番を丁番裏板ごと前(室外側)に出します。(1mmまでドア本体が出せます。)

(3) (1)でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締め付けます。



参考納まり図

縦断面図



横断面図

